

## 令和7年業務報告

令和7年は、高温（酷暑）少雨により由良川の水位低下が早まり、稲作の水の確保が心配され、小字ごとに集中入水を図ると共に、雨乞も2回実施、8月20日水止め時、新池の水も空っぽとなり、水番さんの的確なる処置で、漏水被害もなく例年通り収穫できました。

米不足で政府が備蓄米放出、古古古米で米価の値下げも、水稻を始めてから40年、最高値、13,000円/30kgJA買取の年でした。

今年も北村G・森本・片山・箸荷牧場さんの、地区外の方々に猪崎農地の大半をお世話になりました。感謝申し上げます。

北村Gの水管理・畦畔の草刈りを、的場氏を中心に草刈隊を編成し乗り越えることが出来ました。有難う。

田植前には、桑原建設さんに、中溝で畦畔ブロックの撤去6筆を3筆に、農作業の効率化を図る為、農地集積を行いました。次年度も少しずつ実施の予定です、東谷・柏尾で、石取（毎年トラクターの爪紛失）をスケルトンバケット購入し、塩見勝彦氏を中心に農地維持を図っています。

6月には、庵我連合自治会長に、堤外地の買取陳情に行っていたいただき、47年の長きに渡る地元の要望を伝えていただき、早期に解決を願いたいものです。

不在地主・国民年金のみの世帯及び、世代の交代で、地権者の把握が不確かな状況の中、維持管理費の問題、農区役員が若く、農地離れ・農地放棄等の問題意識を理解し、保全にどう対処すべきか、心配する年でも有りました。

令和8年1月31日

猪崎農地保全会 代表 衣川 莞爾